



放課後等デイサービス・児童発達支援 ダイアキッズ 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12		1		トランポリンやマットなど体を動かすものを同時に出しておけない。もう少し広いスペースがあると良い。
	②	職員の配置数は適切であるか	12		1		最低限の人数なので、もう少し余裕があると良い。時には人材不足を感じ、負担が大きいと思われることがある。
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13				車椅子の児童も困る事なく過ごせている。
業務改善	④	業務改善を進めるための、P D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12		1		
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	1			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13				毎年HPで公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	5			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13				毎月研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13				職員会議で話し合っている。
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	13				マンネリ化しない様に、イベントや外出など工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13				休日や長期休暇はお出かけやイベントを催し、こどもの希望も取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13				集団で活動をした方が良い子、又個別の方が良い子をその子の特性から計画を変え、活動している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	1			支援前に必ず伝達し、送迎表の確認の際連絡している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	12	1			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13				個別支援ノートや保護者向けの連絡帳には必ず記載している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13				定期的（6ヶ月に1回）している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	12	1			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13				児発管が行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13				
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	4			訪問看護師さんや家庭、他事業所との連携を行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	1			センターや他事業所と事業計画も共有できている。 保育所等は難しい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	13				希望があれば提供する準備ができているが、今のところ卒業生が少ないこともあり提供していない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	13				センターの研修や見学、巡回訪問等の連携をしている。 センターの方の訪問もあり、実際に子供の様子を見て療育のアドバイスをもらった。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	6	5	2		地域のイベント等に参加をしての交流はあるが、学童との交流はない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	6			子ども支援部会（他事業所との伝達会）に参加して交流を深めている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	1			送迎時に伝達・半年に1度の個別支援企画時のモニタリング等で面談をし、情報交換を行っている。

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	12	1			希望者を確認し、月に1回の研修の機会を設けている。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13				契約時、又聞かれた時にはその都度行っている。 変更時は、その都度紙面で知らせている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13				常に対応し、新たに必要と思われる支援について職員間で情報共有をし、即実行している。
	③2	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12	1			
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13				常に職員間で情報共有し、迅速に対策を考えて対応を徹底している。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13				お便り、その他変更やお願ひ等はお手紙等配布している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	13				ブログ掲載時、顔出しできない子に対して注意している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13				
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	3			ダイアキッズが招待する行事等は行っていないが、ひまわりの種や苗を配布している。
	非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13			
③9		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	13				定期的に訓練日を設け、実施している。
④0		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	1			職員には資料等で確認し、会議で伝達している。
④1		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	1			個別支援計画内に安全確保として記入し、承諾を得ている。
④2		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	2			医師の指示書はないが、保護者から情報を共有している。 服薬がある場合、処方箋を提出してもらっている。
④3		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13				どんな事でも危険につながりそうな事案は常に作成し、職員間で情報共有し、確認後は記名している。